

## 東アジアとの連携に向けた開かれた国土づくりの論点

平成 18 年 2 月 7 日

国土交通省国土計画局

### 1. 東アジア連携の重要な要素は何か？また、その推進策は何か？

- ・対日投資促進を進めるとともに、ハイテク技術やファッション・デザイン・コンテンツなどに関する知的創造機能を集積させ、新規ビジネスが生まれる拠点とする。
- ・東アジアなどに関する情報収集・研究機能を構築・強化し、国際的に優秀な研究者などとの国際研究交流をすすめるなど国際情報収集・発信機能を充実していく。
- ・コンベンションなど芸術文化におけるクリエイティブな人々が集まり、活躍できる機会を提供し、東アジアブランドを形成していく拠点とする。
- ・食・自然・歴史・伝統・祭りなど地域の文化資本を活かした集客や、ビズターズ産業育成などにより、地域の認知度を国際的に高める。
- ・都市問題・環境問題などでの蓄積を提供するなどにより、都市間の国際連携関係を強化していく。

### 2. 東アジア諸都市との交流・連携を支える総合的な国際交通・情報通信基盤（シームレスアジアの形成）実現に向けた方策はどうあるべきか？

- ・小型機材（リージョナルジェット等）や高速フェリー・R o R o 船を駆使し東アジアの諸都市と地域ブロックを直結する航空ネットワーク及び海上高速輸送網の形成促進並びにこれら迅速な人的交流と物流のシナジー効果を生かした関連産業の集積
- ・アジアのパートナー諸国との間でのシャーシー等の相互乗り入れが可能な体制の構築、海運のカボタージュ規制の相互解除、東アジアと日本の各諸都市間を結ぶ航空路線の利便性の向上方策等の検討を含むスピーディでシームレスな一貫輸送体制の形成（アジアスタンダードの創設）に向けた日本のイニシアティブ
- ・地域コミュニティがアジア諸都市に向けて直接情報発信することが可能な交流環境の整備促進（アジアブロードバンド）